

H35a プロトタイプ Ashra 望遠鏡による Optical Flash 観測

会田 勇一、青木利文、浅岡陽一、奥村暁、佐々木真人、上橋雅志、野田浩司、増田正孝、眞子直弘（東大宇宙線研）、木村孝之（茨城大学）、杉山直（国立天文台）、新井康夫、家入正治（高エネ研素核）、小川了、森元祐介（東邦大学）、長南勉、安田雅弘、渡邊靖志（東工大）、G.Guillian,S.Dye,J.Learned、松野茂信、S.Olsen（ハワイ大マノア校）、J.Hamilton、R.Fox（ハワイ大ヒロ校）、W.Hou、Y.Hsiung、M.Wang（台湾大）、M.Huang（台湾総合大）、他 Ashra 共同研究者

Ashra Proto Optical Flash は、Ashra のプロトタイプ望遠鏡を用いて定常観測を行い、GRB に伴う Optical Flash をとらえようとする計画である。これは Ashra 光学系の性能評価を兼ねた観測であり、夜空を監視することによってタイムゼロの観測を可能にするものである。

観測に用いた望遠鏡は、Ashra の 2/3 サイズのプロトタイプであり（視野 50 度 × 50 度、口径 600mm）、大きく分けてアクリルレンズ、4 枚の反射鏡、大口径イメージインテンシファイア、デジタルカメラから成る。我々は昨年からはハワイ、マウイ島ハレアカラ山山頂にてこの望遠鏡を用いた観測を続けてきた。本講演ではその観測での Optical Flash や他の光学閃光のデータ解析の結果について報告する。